



オール横浜で育もう！



# 「はまっ子未来応援団」 この指とまれ！

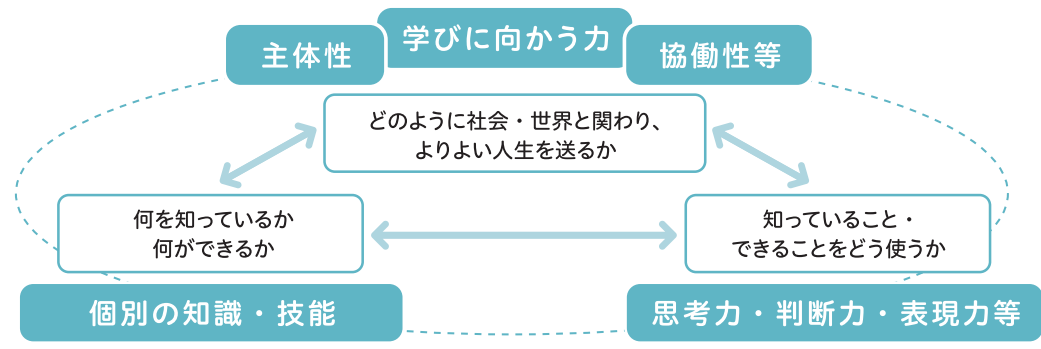


豊かな教育の推進には、学校だけでも保護者だけでなく、地域や社会の皆さんの力が必要です。  
横浜市では、はまっ子が生涯学び続け、未来を生きていく力をつけるために学校と社会が一丸となった「**自分づくり教育**」の取組を始めています！  
みんなが自分づくり教育を支える「はまっ子未来応援団」です。



## これからの社会では…

知識だけでなく、それをどう使うか、どう主体的に社会と関わっていくか、何より「生涯学び続ける姿勢や態度」が必要とされます！

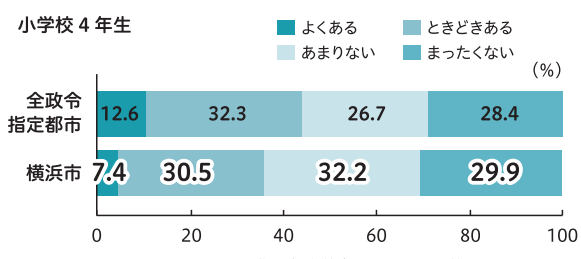


文部科学省平成 27 年度「教育課程企画特別部会 論点整理より」

**自分づくり教育は子どもたちの学習意欲を高める傾向にあることが確認されています。**

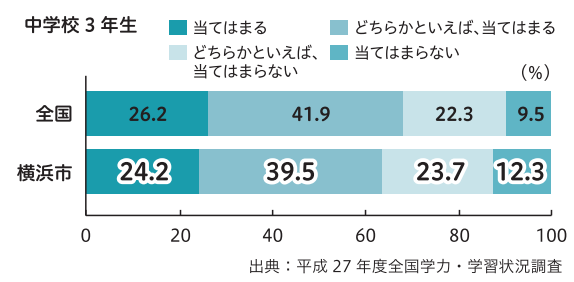
## 今、はまっ子たちは…

地域の人から学ぶ機会が少ないと回答する割合が高い



地域の人と学ぶ『横浜の時間』が好きな子は、コミュニケーションも好きなことがわかってきています。

自分にはよいところがあると思う割合が低い



自分によいところがあると思っていると、物事に一生懸命取り組む傾向があることがわかってきています。

# 横浜市の

自分づくり教育

～様々な機会を経て育つ「自分づくり」の芽～

横浜の自分づくり教育では、働くことの意義や尊さを理解し、将来に夢や希望、目標を持てるはまっ子を育みます



## 幼児期

- お手伝い
- 自発的な遊び
- 地域の行事参加



## 小学校

- 係活動
- まち探検
- 『横浜の時間』  
(総合的な学習の時間)



## 中学校

- 生徒会
- 職場体験活動
- ボランティア体験



## 高等学校～

- インターンシップ
- より深い課題解決型学習



自分と人や物事との関係性を理解する中で、自分らしさを発揮しながらお互いのよさを認め合い、将来の夢や希望、目標をもとうとする姿

自己肯定感

見つけ続ける

仕事に言い訳は通用しないのだということを学んだ。社会に甘えは許されない。でも、挑戦し続けることが大切だとも教えてもらった。

学習したことが身の回りのことに使われていることがわかってびっくり！学習って役に立つんだと思いました。

つなげ続ける

コミュニケーション

社会の中で生きていく意識をもち、多様な個性や環境を理解して、自ら適切かつ協働的に行動する姿



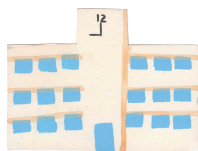
求め続ける

地域貢献 社会参画

地域の課題に対して、自分で考え、選択し、行動し続け、社会で役立つ喜びを感じる姿



まちの人たちと一緒に活動をしたので、このまちがもっと好きになりました。通りがかりの人に「ありがとう。」とってもらえて、ますますまちが好きになりました。他の活動もまちの人と一緒にできたらいいなあと思っています。



# 学校では



学校は自分づくり教育推進の中核！  
地域や社会は学校からの呼びかけを待っています

毎日



毎日の授業等での継続と実践が鍵を握っています。

主体的に



子どもの主体的・能動的な活動や対話をひきだします。

多くの人と わがまちで



学校だけで全てを担おうとせず、地域と連携することが大切です。



「社会参画・地域貢献する力」という新たな視点で指導するようになりました。また職業のみにとらわれず、「社会の中の自分の働き」について子どもに考えさせる大切さもわかってきました。自信なく自己表現していた子どもたちが、保護者や教師だけではなく大人の方々に認めていただき、自分たちの活動に自信をもつようになったことが、とてもうれしいです。

先生たちの声(自分づくり教育事例集作成委員)



# 家庭や地域では



多様な人々との関わりの中ではまっ子は成長していきます  
家庭や地域社会で「出番」をつくり 失敗も成功も経験させてください



家族の一員としてお手伝い



地域活性化のご当地キャラと一緒に考案



つながりづくりの要にもなる地域防災訓練への参加

平成 21 年 4 月に活動を開始し、平成 24 年度からは中学校区の応援団として活動してきています。主な活動は、キャリア教育支援、防犯・防災支援、各種ボランティアコーディネート等で、学校の負担になることがないよう学校のニーズを汲むことに留意しています。学校関係者、在校生や卒業生の保護者、企業の方々などが一緒になって、地域の子どもたちに関われること、活動を通じて地域の絆が強まっていく手ごたえがあることが何よりの喜びです。

学校の協力者の声(しのはら学校支援地域本部)

